



7月15日～31日の活動報告

●2021年度第2回総合対策委員会

日時：7月15日(木)12:00～14:00

場所：ホテル日航金沢(オンライン併催)

出席者：27名(会場12名、オンライン15名)

今回の委員会では、今年度の「政府に対する北陸経済界からの要望書(案)」について審議を行った。

要望書(案)には、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症対策に関する要望を盛り込んだほか、新たに、脱炭素社会の実現に向けた新技術の開発・実用化に向けた支援、ドローンの飛行制限緩和等の規制緩和、シニア活躍に必要な職場環境改善への経済的支援等の要望を記載している。

委員からは、「東京一極集中の打破について、北陸地域の様々な良さをPRし、北陸地域がその受け皿になるという強い決意を示すべきではないか」、「北陸新幹線の敦賀以西に関しては、この1、2年が大変重要な時期であり、しっかり陳情していただきたい」など多くの意見をいただいた。

(担当：小林)



●北陸新幹線建設促進石川県民会議令和3年度総会

日時：7月17日(土)11:00～12:00

場所：石川県地場産業振興センター本館

総会には谷本知事、石川県商工会議所連合会の安宅会頭、石川県選出国會議員をはじめ、当会より金井会長、関経連より藤原リニア・北陸新幹線専門委員長などが出席して開催された。

谷本知事は大阪延伸について「関西圏に一層の力添えをいただきたい」と強調し、それに続き安宅会頭も「関経連との連携を強化し、強力な運動を展開したい」と述べた。金井会長は金沢・敦賀間については、「2023年度末には必ず開業できるよう強く願います」、敦賀・新大阪間については、一昨年公表した経済波及効果、国土強靱化について述べた後、「環境ア

セスメントを予定通り2022年度内に完了し、2023年度当初の着工を実現することが、当面の最大の課題。その上で更に、2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業を求めていく必要がある」と述べ、関西経済界と連携し取り組んでいくとした。

総会では以下について決議された。

1. 金沢・敦賀間について、令和5年度末までの確実な開業を実現すること。また、敦賀駅等における在来線との乗換利便性を確保するとともに、関西・中京圏とのアクセスの維持向上を図ること。
2. 金沢・敦賀間の工期遅延に伴う沿線地域における事業費への影響に対して、国土交通省を挙げて対応するとともに、並行在来線会社に生じる掛かり増し経費に対し、補助金等の適切な支援措置を講じること。
3. 敦賀・大阪間について、金沢・敦賀間の工期遅延にかかわらず、環境影響評価を速やかに進めるとともに、令和5年度当初に着工し、日本海側の大動脈である北陸新幹線の大阪までの早期全線整備を実現すること。
4. 並行在来線の安定的な経営に向けた支援施策の充実を図ること。
5. 事業を積極的に推進するため、公共事業の拡充・重点配分、JRからの貸付料の活用など、幅広い観点から十分な財源を確保するとともに、沿線の地方自治体に過度の負担が生じないように、十分な財政措置を講じること。

(担当：神地)



●第351回常任理事会

日時：7月20日(火)12:00～13:10

場所：金沢ニューグランドホテル

出席者：29名

今年度の政府要望案他を審議する常任理事会を開催した。初めに金井会長他、6月の定期総会ならびに107回理事会で選任された新任役員が紹介された。

会長挨拶では、北陸新幹線について2023年度末の敦賀開業により北陸三県は1時間以内で結ばれ一体感が高まると指摘するとともに2023年度当初には敦賀・大阪間を着工し、2030年度の全線開業を実現しなければならず、沿線の自治体や関西経済界と連携し、しっかりと取り組むと述べた。また、当会は「北陸は一つ」の基本認識のもと、地域の各経済主体が協力して、北陸経済の成長発展を図ることを目的としており、この目的の実現のため、「第五次中期アクションプラン」にしっかりと取り組んでいくと述べた。

この後、議事に入り、今年度政府要望案が審議され、8月19日(木)に要望活動を実施することが承認された。

次に、常任理事の補充選任が審議された。6月9日の定期総会以降に当会に対する代表者変更の申出があったことによる常任理事の選任が行われた。今回選任された常任理事は次の2名(敬称略)。

本多宗隆 澁谷工業㈱専務取締役

(澁谷進氏から交代)

牧野賢藏 ㈱インテック取締役 専務執行役員

(金岡克己氏から交代)

(担当: 小山)



●令和3年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会

日時: 7月25日(日)14:00~15:30

場所: 福井商工会議所

総会には杉本知事、与党北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会委員長の高木議員をはじめとする福井県選出国會議員、当会より金井会長、関経連より藤原リニア・北陸新幹線専門委員長などが出席して開催された。

杉本知事は敦賀・新大阪間の与党整備委員会への出席に意欲を示し「地元の熱意を伝えたい、これまでのノウハウを生かし、用地取得や建設残土で協力を打ち出したい」、高木議員は敦賀以西について、「これまでの新幹線工事とは次元の違う多くの難しい課題があるが、ひるむわけにはいかない。23年春着工を守れるように頑張る」と述べた。

金井会長は金沢・敦賀間については、「2023年度末には必ず開業できるよう強く願っている」と述べたうえで、開業することで生まれるビジネスチャンスにも触れた。敦賀・新大阪間については、一昨年公表した経済波及効果、国土強靱化について述べた後、「環境アセスメントを予定通り2022年度内に完了し、2023年度当初の着工を実現することが、当面の最大の課題。その上で、更に、2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業を求めていく必要がある。」と述べ、関西経済界との連携し取り組んでいくとした。

総会では以下について決議された。

1. 金沢・敦賀間について、二度と遅延が生じないよう、工事工程の管理を徹底し、より一層のコスト削減を図りながら、令和5年度末までに確実に開業させること。
2. 並行在来線やまちづくり、観光など開業に向けた様々な取組みに対し、開業遅延に伴う必要な対策も含め、政府全体で継続的な支援を行うこと。
3. 敦賀・新大阪間の環境アセスメントを丁寧かつ迅速に進めるとともに、着工5条件を早期に解決して令和5年度当初に着工し、1日も早く大阪までのフル規格による全線開業を実現すること。
4. JR小浜線は特急が運行されておらず、新幹線開業により旅客輸送量が著しく低下する路線ではないため、敦賀・新大阪間の整備に伴う並行在来線には該当しないことを確認すること。
5. 福井・敦賀開業時における敦賀駅までのかがやき・はくたか・つるぎの運行本数は、金沢駅と同数とするとともに、すべての新幹線とスムーズに乗り継げる特急を確保するなど、利便性の高いダイヤとすること。

(担当: 神地)





今後の行事予定

- ◆【実施】政府要望活動
日 時：8月19日(木)
場 所：東京 (与党、関係省庁、国会議員)
- ◆【実施】第49回三県知事との懇談会
日 時：8月24日(火) 14:00～16:30
場 所：ホテル日航金沢 (オンライン配信あり)
対 象：全会員
- ◆【実施予定】第8回北陸産学連携懇談会
日 時：9月28日(火) 午前
場 所：福井県立大学 永平寺キャンパス
対 象：会員大学学長、会長、副会長、委員長
- ◆【実施予定】福井県立大学見学会
日 時：9月28日(火) 午後
場 所：福井県立大学 永平寺キャンパス
対 象：北陸産学連携懇談会出席者、総合対策委員会・
新たな価値創出委員会の委員

お知らせ

■北経連「北陸産学技術交流会」の情報交換テーマ募集のご案内

【URL】

<http://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/0caladff7ac13e2e51b93177ab96cdeb.pdf>

新たな価値創出委員会では、オープンイノベーションの契機となることを目指し、会員企業・大学の実務者が参加する「北陸産学技術交流会」の情報交換テーマを下記のとおり募集致します。

【募集内容】交流会の主査となって開催頂ける方から、情報交換テーマを募集します。

【応募等】URL の情報交換テーマ提案書に記載の上、下記までメールで送付ください。

E-mail：sakai@hokkeiren.gr.jp

・募集期間：8月20日(金)まで

・応募件数：先着4件

是非、会員企業の技術開発部門などの関係者、会員大学の産学連携部門および関係する研究者の方へもご周知頂きますようお願い申し上げます。

(担当：坂井)

■総務省統計局「社会人のためのデータサイエンス演習」受講者募集のお知らせ

統計オープンデータを活用した分析手法を学習できるオンライン講座が以下の通り開催されます。

誰でも無料で受講することができますので、人材育成部門などへもご案内頂き、ご活用ください。

【講座名】社会人のためのデータサイエンス演習

【形態】デマンド型オンライン講座

【主催】総務省統計局

【開講】9月28日(火)～

【学習時間】10分程度×5～6回程度(1週間)×5週

【申込】受付中(受講無料) 以下URLから事前登録

<https://gacco.org/stat-japan2/>

(担当：坂井)

■富山県「女性活躍推進フォーラム～フェムテックを活用した課題解決～」開催のお知らせ

女性活躍と企業の成長について考えるフォーラムです。今、注目のフェムテックについても紹介します。

【URL】

<https://www.pref.toyama.jp/101703/kurashi/kyousei/zyoseikatsuyaku/0701.html>

【日時】8月25日(水)14:00～17:00

【形態】リアル・オンライン同時開催

【主催】富山県

【申込】8月17日(火)まで下記URLから申込

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/oMqP2sdn>

(担当：日野)

■北陸観光コア人材育成スクール募集のお知らせ

北陸先端科学技術大学院大学が実施する本スクールは、「地域の観光イノベーション推進人材育成」をコンセプトに、アフターコロナの社会で観光事業を再建するリーダー、次世代の地域観光をリードするリーダーの育成を目指しています。

社会人のリカレント教育として、また人材育成にご活用下さい。

【申込期間】2021年7月1日～8月6日

【実施期間】2021年10月6日～2022年2月25日
(15日間 19講義)

【終了時の学位】履修証明書を発行

【受講料】80,000円

【問合せ先】北陸先端科学技術大学院大学

北陸観光コア人材育成スクール事務局

E-mail：info_ces@ml.jaist.ac.jp

TEL：0761-51-1752, 1771

URL：<https://www.ces-jaist.com/>

(担当：高田)

■「R3 年度福井県ヘルスケアビジネス研究会(8/5 導入セミナー)」のお知らせ



「福井しあわせ健康産業協議会」では、県民の疾病予防による健康寿命の延伸、医療・介護体制の充実による医療負担の軽減につながる「福井しあわせ健康産業」の創出を目的として、福井県ヘルスケアビジネス研究会を実施いたします。

まず、研究会開始にあたり、下記要領にて導入セミナーが開催されますので、ヘルスケア分野においてビジネス展開をご検討中の皆様はぜひご参加ください。

【日時】8月5日(木) 13:30~15:30

【場所】福井商工会議所 地下一階 国際ホール

【参加対象】新しいヘルスケアビジネスの構想をもつ、県内に本社又は事業所を有する製造業・情報通信業企業で、今後の研究会活動へ参加いただける方。

【プログラム】

- ・事業趣旨説明
- ・研究会コーディネータによるセミナー
(株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ
代表取締役社長 西根英一氏)
- ・研究会の進め方等の説明

【応募締切日】8月3日(火)

詳細は下記をご参照願います。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/chisangi/iryoku/iryoku-kenkyukai.html>

(担当：小島)

■「タイのスマートエレクトロニクス産業と投資機会」WEBセミナー開催のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大により、電子製品に対する世界的需要が高まる中、タイのスマートエレクトロニクス産業の概観、最新の現地ビジネス環境、タイ投資委員会の最新奨励策の説明に加え、既に現地進出済み日本企業より経験談が供覧されます。コロナが生んだエレクトロニクス分野のサプライチェーン再考の契機にタイの最新情報を入手する絶好の機会です。

<WEBセミナー開催概要>

【開催日時】8月26日(木)

15:00-16:30(日本時間)

【主催】タイ投資委員会大阪事務所、タイ王国大使館経済・投資事務所他

【後援】国際機関日本アセアンセンター、日本貿易振興機構(JETRO)、中小企業基盤整備機構、一般社団法人日・タイ経済協力協会他

【言語】泰日同時通訳

【参加費用】無料

【講演手段】ZOOM ウェビナー

【申込方法】

https://zoom.us/webinar/register/3116268347402/WN_HG-gjtEtRXelfpXZ45ZVvw

【申込締切】8月20日(金)

【詳細】https://www.asean.or.jp/ja/wp-content/uploads/sites/2/AJC_SmartElectronics_Webinar_Invitation_R.doc.pdf

【問合せ先】タイ投資委員会大阪事務所

TEL: 06-6271-1395

Eメール: boiosaka.event@boi.go.th

(担当：小島)

■中小企業基盤整備機構「女性リーダー養成研修」募集

中小企業基盤整備機構が開催する本研修では、管理者やリーダーの役割を明確にし、求められる知識やスキル、部下や後輩を育てるための考え方や教え方を演習を交えて学びます。

【日時】10月27日(水)~10月29日(金)

【場所】中小機構北陸本部 中小企業大学校金沢キャンパス

【対象者】管理者、新任管理者

- ・初めて部下をもつリーダー
 - ・将来的に管理者候補として期待される方
- ※女性限定

【受講料】32,000円

【URL】

<https://www.smrj.go.jp/institute/kanazawa/trainimg/sme/2021/favgos0000017813.html>

(担当：日野)

■キャリア形成サポートセンターのご案内

(株)パソナでは厚生労働省から「令和3年度 キャリア形成サポートセンター事業」を受託し、企業様の従業員へのセミナーやキャリアカウンセリングを無料でご提供しています。

【URL】<https://carisapo.mhlw.go.jp/>

こんなお悩みはありませんか・・・

○新入社員の主体性・積極性を高め、定着を促進したい。

○中堅社員のモチベーションを高める施策を打ちたい。

○セカンドキャリア支援に何をしたら良いか知りたい。

従業員のキャリア意識形成やモチベーションの向上は、人材定着や組織の活性化に繋がり会社の業績アップにも寄与します。是非この機会にご活用ください！

【問い合わせ】TEL

石川キャリア形成サポートセンター：076-260-7014

富山キャリア形成サポートセンター：076-431-8071

福井キャリア形成サポートセンター：0778-21-5906



Mail: carisapo_ishika@pasona.co.jp

(担当： 落合)

以 上